

オレオレ詐欺の発生について（3/17）

札幌市、北見市において息子や甥を名乗るオレオレ詐欺の高額被害を認知しています。

金融機関の皆様におかれましては、窓口での高額現金引き出し、解約手続きの取扱いの際には、声掛けと確実な全件通報をお願い致します。

また関係機関の皆様におかれましては、特殊詐欺被害に遭っていると考えられる高齢者の方等を見かけた際には、警察へ通報をお願い致します。

【概要】

《オレオレ詐欺（札幌市）》

3月13日、札幌市に居住する被害者（70歳代）宅に、息子を名乗る男から、

「喉が痛くて病院に行ったら、会社の金が入ったカバンをなくした。会社に迷惑がかかるので金を用意して。」

などと電話があり、金融機関で現金を引き出し、自宅近く路上で、上司の息子を名乗る男に180万円を手渡し、だまし取られたもの。

14日にも、同様の電話があり被害者が金融機関で現金を引き出そうとした際に、金融機関が警察に通報し、追加要求金額は未然防止したものの。

《オレオレ詐欺（北見市）》

3月14日、北見市に居住する被害者（80歳代）宅に、甥を名乗る男から、

「会社のお金が入ったカバンをなくした。お金を貸して。」

などと電話があり、金融機関で現金を引き出し、指定された市内の路上で、上司の息子を名乗る男に600万円を手渡し、だまし取られたもの。

【今年のオレオレ詐欺（同種手口）被害状況】

発生場所：札幌市、岩見沢市、苫小牧市、
室蘭市、旭川市、帯広市

被害総額：9件、約4,000万円（上記被害を除く）

主な被害者：70～90歳代の女性

※ その他、同じ手口の不審電話が全道各地のお宅に多数かかってきています。

【ポイント】

- 札幌市発生のオレオレ詐欺については、1回目の被害は複数の金融機関ATMでの引き出しによるものでありましたが、2回目は、金融機関窓口での引き出しの際、高齢者の高額現金引き出しであることから、金融機関職員が警察へ迅速な通報を行ったことにより未然防止できたものになります。